

雪山地図読み&コンパス講習会

2024年 1月 1日

～ ナヴィゲーションスキル検定 < シルバー/ゴールド > ～

地図とコンパスを持って外に出よう！

地図とコンパスを持って山野を歩くことは、自分の行動範囲を広げると同時に、安全にアウトドアを楽しむための重要なポイントになります。

地図やコンパスは、ただ持っているだけでは意味が無く、コンパスを添えて地図を読むことができるようになって、初めて活用することができるようになります。

この講習会で、地図読み、コンパス使用方法とその活用方法を身につけ、ナヴィゲーション技術を駆使しながら、自分のペースで歩いたり、走ったりして、ナヴィゲーションスポーツを楽しみましょう。

主催	北海道オリエンテリング協会
開催場所	北海道虻田郡留寿都村「ルスツリゾート」
講習内容	ナヴィゲーションスキル検定の <u>シルバーレベル</u> と <u>ゴールドレベル</u> の検定受験を目的とした実地講習（1日目）と検定（2日目）をセットにした地図読みとコンパスの講習会を「雪山」で行います。 シルバーレベルは、地図読み、ルートプランの他に、コンパス操作の基礎である「整置」などを実地で練習します。 ゴールドレベルは、上記のシルバーレベルに加えて、コンパス操作の醍醐味である「直進」などを実地で練習します。 歩行ルートや距離などは参加者の体力レベルと天候にあわせて変更をします。
開催日	第1回 2月3・4日（土・日） < シルバーレベル対象 > 第2回 3月16・17日（土・日） < シルバーレベル対象 > 第3回 3月30・31日（土・日） < ゴールドレベル対象 >
基本日程	1日目 実地講習：10時～16時 2日目 実地検定：10時～15時、検定発表・ふり回り：15時～16時
服装持ち物	スキーウェア・帽子・ゴーグルやサングラス・グローブ・ブーツなどの防寒具、筆記具、コンパス、行動食と水分、スノーシュー・歩くスキーなどの雪上を移動できる用具（アルペンスキー・スノーボードは不可） ※コンパス、スノーシュー、歩くスキーなどのレンタルあります。
参加費	講習受講料+検定料セット → → → : 13,000円/回（北海道協会会員：8,000円/回） 講習受講料のみ（1日目のみ） → → : 10,000円/回（北海道協会会員：6,000円/回） 検定料のみ（2日目のみ） → → → : 6,000円/回（北海道協会会員：3,000円/回） 検定合格後の認定料 → → → → : 2,000円/回（北海道協会会員：2,000円/回） ※参加費・認定料は当日受付にて徴収いたします。 ※参加費には宿泊費等は含まれていません。ルスツリゾートに宿泊希望の方は申込時にご相談ください。
申込方法	E-mailによる方法のみです。件名を「雪山地図読み講習会」とし、以下の内容をメール本文にご記入の上、問合先に送信してください（定員により事前に締め切る場合があります）。 ①氏名（フリガナ）、②性別、③生年月日、④連絡先（携帯電話番号）、⑤所属、⑥参加日程、 ⑦その他（宿泊希望、交通手段など合先に送信してください）
申込締切	第1回 1月30日（火）、第2回 3月12日（火）、第3回 3月26日（火） ※定員は各回2～10名です。 ※定員により事前に締め切る場合があります。 ※参加申込者には集合場所等の詳細は別途お伝えします。
問合先	E-mail: rusutsuoc(アットマーク)o-hokkaido.com 担当：信原

ナビゲーション・スタンダード

以下の3段階で講習および検定を実施することで、道迷いを防ぐナビゲーションスキルを無理なく習得する仕組みです。

Navigation Standard



■ブロンズレベル:

地図に描かれた登山道を、道標がなくとも概ね不安なくたどることができるレベルです。山のグレーディングで難易度Bレベルに対応したナビゲーションスキルです。

- ①地形図の最低限の約束事の理解
- ②大きな地形や方向確認でルートを維持できる
- ③道の形や建物などの人工的な特徴物が地図と現地で分かり、それにより現在の把握をすることを学びます。

検定はなく、講習受講後に申請により認定されます。



■シルバーレベル:

分岐点の現在の把握が難しいため、道の選択に迷う、道自体を辿ることが時に難しい場所がある(岩場、渡渉、雪渓、等)ルートで適切な判断ができるレベルです。山のグレーディングで難易度Cレベルに対応したナビゲーションスキルです。

- ①細かい地形の確認ができる
- ②地形とコンパスを活用した方向確認ができる
- ③細かな地形上の特徴を利用した現在の把握をすることを学びます。

講習後、検定で合格し、申請により認定されます。



■ゴールドレベル:

地図に道が描かれていないルートで、適切な判断ができるレベルです。山のグレーディングで難易度Dレベルに対応したナビゲーションスキルです。

- ①細かな地形の特徴やコンパスワークをルートファインディングに活用できる
- ②間違えを地図から想定したり、対応を考えることができる
- ③現在の把握における履歴の活用、複数の可能性を考慮しながらのナビゲーション

などの高度な対応を学びます。

講習後、検定で合格し、申請により認定されます。

山岳遭難の40%を占める道迷い遭難

ナビゲーション・スタンダードとナビゲーション検定

山岳遭難の40%を道迷い遭難が占め、若年層でも多数発生しています。その減少は登山界喫緊の課題です。(公社)日本オリエンテーリング協会では、山岳遭難の研究・実践活動に実績を持つ静岡大学村越研究室と共同で、道迷いを防ぐスキルをスタンダード化し、それに基づいた効果的な講習、およびスキルを確認する検定制度をスタートさせました。ナビゲーションスキルを習得することで、安全に登山を楽しむだけでなく、山の楽しみを広げてみませんか?

■ナビゲーションスキル講習・検定はこんな方にお勧めします。

- ・安全に登山を楽しみたい
- ・自分の読図・ナビゲーションスキルを確認したい
- ・マウンテンマラソン等ナビゲーションスポーツのためにスキルアップしたい
- ・地図を読む楽しみを深めたい

